

令和6年度第3回 おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

日 時：令和7年2月7日（金）

15時30分～

場 所：おいらせ町役場本庁舎 庁議室

— 次 第 —

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 案 件

(1) 答申（案）について

(2) 今後の日程について

——休憩——

4. おいらせ町人口ビジョンの改訂及び第3期おいらせ町まち・ひと・しごと創生
総合戦略への答申

5. 町長あいさつ

6. その他

7. 閉 会

(令和6年度) おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議委員名簿

令和5年9月26日～令和7年9月25日 委嘱の日から2年間

No.	条例区分 第3条関係	地方創生国区分 (産官学金労言士)	所属団体	職名	氏名	役職
1	国又は県の地方行政機関の職員	行政機関	厚生労働省青森労働局 三沢公共職業安定所	所長	楨 公彦	副会長
2	国又は県の地方行政機関の職員	行政機関	上北地域県民局地域 連携部地域支援 チーム	リーダー	関 和洋	
3	公共的団体の役員及び職員	産業界	おいらせ町商工会	副会長	柏崎 尚久	
4	公共的団体の役員及び職員	住民	おいらせ町地域活動 連絡協議会	会長	高渕 華奈子	
5	その他	産業界	下田タウン株式会社	代表取締役 社長	高田 雅史	
6	その他	金融機関	青森銀行百石支店	支店長	中村 綱吉	
7	その他	教育機関	青森県立百石高等学校	校長	志村 博	
8	学識経験	教育機関	弘前大学大学院 地域社会研究科	教授	平井 太郎	会長
9	公募委員	住民			佐々木 秀智	
10	公募委員	住民			佐々木 寿子	
11	公募委員	住民			遠藤 剛	
-	アドバイザー	デジタル関係 有識者	株式会社ヘプタゴン	代表取締役	立花 拓也	

(事務局)

政策推進課 課長 田中 貴重
 課長補佐 川原 真栄子
 主任主査 馬場 祐二

3. 案件

(1) 答申（案）について

前回の戦略会議及び提出された意見書から、町への答申書を作成したので、確認します。
なお、皆さんからのご意見やご提案は、今後の戦略会議（おいらせラボ含む）や地方創生事業を検討する際に活用させていただきます。

-----以下、答申書（案）-----

令和7年2月7日

おいらせ町長 成田 隆 殿

おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議
会長 平井 太郎

おいらせ町人口ビジョンの改訂及び第3期おいらせ町まち・ひと・
しごと創生総合戦略の策定について(答申)

令和6年12月18日に諮問されました、おいらせ町人口ビジョンの改訂及び第3期
おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について、慎重に審議を重ねた結果、
下記のとおり答申します。

記

[答申内容]

1. 総括的事項
2. 付帯意見
3. 具体的な提案や意見等

[総括的事項]

日本全体の人口減少・少子高齢化の進行に伴う社会構造の変化により、今後も様々な課題が発生することが予測される。これらの課題に取り組むためにも、町民、行政、事業者や関係団体等が協力、連携し、総合戦略に掲げた4つの基本目標を着実に推進していただきたい。

[付帯意見]

当町は、まだ人口減少の局面に入りたての状況にあるため、様々な施策や事業に挑戦できる可能性がある。都市部と地方の格差を縮めるためにも、デジタル技術の活用等の新たな視点を取り入れ、地方創生事業の創出に取り組んでいただきたい。なお、地域のデジタル技術の活用については、重点的に取り組む分野や事業を評価、検証、選択し、進めていただきたい。

人口の増加に向けて、これから他の市町村との競争が予測されるので、他の市町村にない町の強みを活かした独自の政策を考えていただきたい。また若い世代や女性が魅力的に感じる職種の増加や職場環境づくりに努めるとともに、長く住み続けられる魅力のある町を目指していただきたい。

[具体的な提案や意見等]

委員からの具体的な提案や意見等については、別紙のとおりとする。十分検討のうえで、第3期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略実現へ向けた今後の地方創生事業の参考としていただきたい。

別紙

第3期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略実現へ向けた具体的な提案や意見等

基本目標② 新しいひとの流れの創出・拡大への意見や要望等

委員からの意見や要望等	空き家の活用へ向けた取組
	<p>・町に宿泊施設が少ないため、観光目的の宿泊客が近隣市町に流れてしまっている。状態の良い空き家を宿泊施設として活用する事業を実施してはどうか。空き家の予防・解消のほか、観光宿泊客の増加、宿泊客へ町や地域の良さをPR、町内の飲食店等への誘導、帰省客や学生達のキャンプ以外の宿泊施設として期待できる。</p> <p>・空き家をリノベーションし、新たな撮影スポット（SNSや動画撮影場所）として提供してはどうか。利用客による町の情報発信が期待できる。</p>
委員からの意見や要望等	年間観光客入込数の増加に向けた取組
	<p>・デジタル化が進み、現代ではゲームがない環境にすることが難しいため、健全なゲームを活用したイベントを検討してはどうか。例：高齢者の脳トレのためのゲームイベント、健康づくりを目的としたバーチャル映像によるスポーツ体験やイベント等</p> <p>・大人も子どもも楽しくテクノロジーを体感、学べる施設（デジタル技術に触れる、学べる施設）を設置してはどうか。子どもの未来につながる施設が多いほど、定住率や出生率が上昇すると思われる。また施設の運用の仕方によっては、デジタル関係の仕事としての魅力発信にもつながる。その施設に併設して、百石高校食物調理科関連の施設（プロデュースカフェや商品）や屋内で快適に過ごせる施設（図書館等）も検討してはどうか。</p> <p>・アスレチックや屋内で運動できる施設やeスポーツに特化した施設を設置してはどうか。その際、近隣市にある公共施設を参考にしてはどうか。例：三沢市や南部町にある大型プール等</p> <p>・百石まつり、下田まつりはあるが、木ノ下小学校区の祭りがないので、今後検討していただきたい。</p>
委員からの意見や要望等	町への転入者、転出者アンケート調査の実施
	<p>・転入・転出者に対して、アンケート調査を実施してはどうか。転出者の減、転入者の増の理由や今後の移住施策のヒントを得られる。</p>

基本目標④ 安心して住み続けることができる地域づくりの意見や要望等

委員からの意見や要望等	町内会加入率の増加に向けた取組
	<ul style="list-style-type: none"> 町内会加入率アップに向けて、若い世代等にも加入してもらえるような PR 方法を検討してはどうか。町内会加入率が低い原因の一つとして、若い世代が町内会加入に消極的だと感じる。町内会加入率が上昇することで、地域の高齢者や子どもへの見守り活動等が活発になり、町の防犯につながる。また、町内会員同士の集まる機会が増加することで、介護予防や若い世代の育児うつ等の解消にもつながる。町内会加入率の高い自治体の PR 方法を参考に検討いただきたい。

委員からの意見や要望等	デジタルを学べる場の創出に向けた提案
	<ul style="list-style-type: none"> 児童、生徒が平等に「デジタル技術を学べる場」の創出が必要と思われる。他自治体で実施しているプログラミングや工作を自由に学べる ICT 公営塾や ICT 講座を参考としていただきたい。 メンター（指導者、支援者）の活用を検討してはどうか。例えば、高齢者のスマホ講座のメンターとして百石高校生の協力等、デジタルを学びながら、世代間交流や域外交流を促してはどうか。

委員からの意見や要望等	公共交通の利便性向上へ向けた提案
	<ul style="list-style-type: none"> おいらバスの他にデマンド型乗合タクシーの運営を検討してはどうか。

委員からの意見や要望等	地域共生社会の体制づくりへ向けた提案
	<ul style="list-style-type: none"> 内閣府は DX・GX 人材の活用として外部人材のマッチング等を実施しているが、地域の中の人材についても検討する必要がある。ふるさと納税等の影響により「取られる税金」から「納める税金」へ住民意識が転換しているように感じる。今後は、行政の意思決定のプロセスに住民が参加し、予算の用途を「可視化」することが、地域アイデンティティを高め、住民の定着や若い世代を呼び込む人口減少対策になる可能性がある。人口減は避けられないが、多彩な人材が集う「にぎやかな過疎」を目指し、域内、域外を問わずに人材の確保と増大が重要だと思われる。

-----以上、答申書（案）-----

(2) 今後の日程について

①これまでの経過

時期	内 容	組 織
令和6年4月	・青森県の「あおり創生総合戦略」が公表	青森県
6月14日	・町人口ビジョン及び第3期町総合戦略の策定方針、策定体制、スケジュールを確認	政策会議
6月28日	・社人研から人口基礎データ等が提供	国
7月1日	・町人口ビジョン及び第3期町総合戦略の策定方針、策定体制、スケジュールを決定	庁議
8月9日	・町人口ビジョン及び第3期町総合戦略の策定方針等の確認	戦略会議
8月～10月	・第2期町総合戦略の検証 ・第3期町総合戦略（案）の策定作業 ・町人口ビジョン（案）の改訂作業	幹事会
11月1日	・町人口ビジョン（案）及び第3期町総合戦略（案）の確認	推進本部
11月22日	・町人口ビジョン（案）及び第3期町総合戦略（案）の中間報告	議員全員協議会
12月18日	・町人口ビジョン（案）及び第3期町総合戦略（案）の諮問	戦略会議
12月20日～ 令和7年1月17日	・町人口ビジョン（案）及び第3期町総合戦略（案）へのパブリックコメント【町民からの意見募集】の実施	推進本部

②今後の予定

3月	・町人口ビジョン及び第3期町総合戦略の決定	庁議
3月	・町人口ビジョン及び第3期町総合戦略の報告	議会
<u>5～7月以降</u>	<u>・おいらせラボの報告等</u>	<u>戦略会議</u>

●策定体制

- ・おいらせ町まち・ひと・しごと創生推進本部会議【推進本部】
構成：三役及び各課長 19名
役割：町人口ビジョン及び町総合戦略の策定、推進や実施状況の検証・改訂
- ・おいらせ町まち・ひと・しごと創生推進本部幹事会【幹事会】
構成：関係課の課長補佐 12名
役割：町人口ビジョン及び町総合戦略の素案策定、施策の企画調整等
- ・おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議【戦略会議】
構成：住民、産業界、行政機関、金融機関、労働機関等 11名
役割：町人口ビジョン及び町総合戦略策定に関する事項の審議、推進状況に対する意見等